

NO! リニア

No. 180

2025年10月30日

J R 東海労働組合

J R 東海労HP
にアクセス



工事箇所真上で道路が隆起 リニア建設中止を申し入れ!

10月28日、品川区の住民から本部事務所に「大崎駅付近の道路が隆起している」との電話があり、本部は現場に向かい、道路が隆起しているの確認しました。

一方、マスコミは「東京・品川区のリニア中央新幹線のトンネル掘削工事が行われている付近の地上で地面の隆起が確認された。J R 東海が工事との因果関係を調べる一方、品川区はJ R 東海に対して、緊急の申し入れを行い、原因がわかるまでの掘削停止、早急な隆起の原因調査、区民に対する丁寧な説明を要請した」「J R 東海は、品川区西品川の交差点付近の地面が隆起し、歩道と車道の間に最大13cm、幅約10mの段差を確認した。J R 東海は工事との因果関係を詳しく調べる」と報道しました。

隆起した場所のほぼ真下の地下80mでは、シールドマシンを使ってリニアのトンネル掘削工事が行われています。大深度地下40m以深では、地上の建造物には影響がないことが言われ、大深度地下法は、事業者は土地所有者の承諾無く、補償することもないとされています。しかし、各地で発生しているリニア工事に起因する地盤沈下や水枯れ、更に今回の隆起により、その概念は一気に吹っ飛びました。

J R 東海労は本日、リニア建設の中止を求め、『申第12号』として申し入れを行いました。

